緑丘新聞

発行所
小樽商科大学緑丘新聞会
小樽市緑町五丁目番外地
TEL 4960
購読料　一年 200円　半年 100円

生活に結びついた運動を

第六回 全學連大會開かる

昨年の第五回全学連大会（昭和二十七年）は、いわゆる「指導」に立ったと評される第一回目の大会であった。

第一日は、下谷公会堂において十一時十八分開会が宣せられ、たちに議長団に小樽商大、京大、九大、早大、立大、法大、明大、日大、専大、中央大、慶大、東京教育大、東大、東工大、東大、東大、東

平和と新しい學問の創造

時代の良心を以って

上原專祿氏との對談

▼今日、平和の問題論議しい段階にきている。そして問題は深刻になっている。新しい方向、現代的課題がきびしく問われているとき、問題は、既成「学問」の枠の外に出て、これらの問題に強い関心▲

▼を寄せられておられる上原專祿氏と問題提起に会いし、いろいろと話合いを行ったが、次はその要旨である。……▲

編集部　戦前に提起された平和問題は何かされた問題になっているが、そして戦後、新しい問題はまったく前ではなく、自由に話し合いたいとは思うとしても、問題が現在的であるというとのことを問題にしたいと思います。

上原　平和運動の「行詰り」ということは、全国的でないせいもあるか。そういう行詰りはやりにくく考えた外的な原因と、平和運動といわれるものの本質的性格から出れていると思います。私は平和運動は原則的問題があるのではなかろうかと思います。

この問題はそうした原則の問題についての問題会は非常に重要でしたが、この問題は法律、自然科学、文学というたちとりつかり専門的分野に属する人が、学問的問題を話し合いながら、まったく前ではなく、自由に話し合うということの中にアピールする問題があったのではなかろうか。

問題が問題であるから解ってはいるが、問題会は問題の広いアクチュアリティを持つて、今の意識と問題性に、自びの自由に話し合うことが一般にアピールする一つの方法であかろうか。

次に平和問題の実質の問題が非常に重要であるということと、現在アメリカのフレンズ奉仕団によるパンフレットを発行していますが、問題を、現実に発展するということ、ヴェラエティに富んだしかも問題的な問題の提示に関心しているとは思います。

編集部　そこで問題の捉り方も問題ですが、平和問題は政治問題と共に、いわゆる「平和くのあゆみ」「平和問題」という問題の立場を、問題としてどうしたらよいのでしょうか。

上原　問題です。「平和くのあゆみ」を見ますとこういう問題の立場を、問題として力をしている。問題は国際関係についてアメリカ国民の態度の目的は何か。第二に、現在のアメリカの外交政策はわれわれアメリカ国民をその目的に導れて行くであろうか。問題は何故アメリカ外交政策は失敗したか。問題、それに代る具体的プログラムとして、どんなものがあるか。こういう問題に科学的現状分析を通じて、平和問題を解決し問題は、そこから一つの具体的問題の方法をはるということ、問題にどうしたやり方で平和への実践をはっきりさせるということが問題だと思います。そしてまたこういった問題をとらえるということ、具体的に現状の分析をするということは、無数の動きの中で、平和くのなすいを形成むこと思います。

それで問題はこの様に私達が具体的問題に入りて行くかということにあると思います。今あなたが、いわれた様に、国際平和の分析、歴史的にみるということ、が必要・・・問題の解明の中から真の平和の問題を出してくるのですね。

編集部　問題は、いろいろと思いますが、平和問題というと何でいろいろ考えられますが、問題は全部問題ですね。

上原　問題は、いろいろ考えられますが、問題の立場を、問題として考えるということ、すべてが解決のための光ということを問題とすることが問題と思います。

編集部　そういう意味では、最も基本的な問題として平和への問題をもっとも解決の光が出たと思うのですが、その問題は非常に不十分だと思います。問題提起問題性というならばですが、これをたたいていく為、平和の問題性外への問題と同時に前分の内面への問題とあると考えるのですが。

上原　会その通りです。魯迅は政治問題といかしましたが、その問題は「国民性」「学者問題」「教育者問題」等色色あると思います。問題に対する考えは、色色の意味を通じて平和への問題を解めることが必要であるのに対わず、意義的に対するとこれらの問題を通じて、そうした問題を通じて、問題を問題として考えるとは、いけないことだという問題、これとの問題が常に問題でないやうか。

編集部　そこで問題の捉り方も問題ですが、平和問題は政治問題であり、法律とは別で、問題研究の問題に平和をやればよいという考え方が多いが、問題する者と平和の問題問題切り離せないのではないでしょうか。

上原　問題研究と平和問題の関係問題に対する法学者が、問題を問題ですね。確かに平和問題というものは政治の問題です。が問題の政治と結つて、政治はもっと広い意味、経済、政治、文化を含む基本問題であってその基本問題を問題の問題の問題性外への問題と問題性外への問題と呼び解決の人間性の問題性外への問題と呼び解決の人間性の問題性外への問題と呼び解決の人間性の